

## 目 次

### I. 総括研究報告

就業形態の変化のメカニズムと労働者の厚生水準に与える影響に関する研究 ----- 1

研究代表者 山本勲 慶應義塾大学商学部 教授

(資料) 定年退職は健康にどのような影響を及ぼすのか

(資料) 正規非正規の職種転換と雇用形態転換

(資料) 「21 世紀成年者縦断調査」を用いた育児支援政策の効果測定

－「子育て支援総合推進モデル市町村事業」の検証－

### II. 分担研究報告

1. 女性の結婚・出産・就業の制約要因と諸対策の効果検証に関する研究 ----- 83

研究分担者 樋口美雄 慶應義塾大学商学部 教授

(資料) The Constraints on Women's Marriage, Childbirth and Employment,  
and Effects of Work-Life Balance Policies,

2. 日本における夫婦の引退決定に関する分析 ----- 119

研究分担者 酒井正 法政大学経済学部 教授

(研究協力者 戸田淳仁 リクルートワークス研究所 主任研究員)

(資料) The Impact of a Wife's Employment on her Husband's Retirement  
Decision: Evidence from Japanese Longitudinal Data (日本における夫  
婦の引退決定に関する分析)

3. 非自発的な理由による失職が所得、健康、家族関係に及ぼす影響 ----- 137

研究分担者 佐藤一磨 拓殖大学政経学部 准教授

(資料) 定年退職は健康にどのような影響を及ぼすのか

(資料) 高齢者の失業が健康に及ぼす影響

(資料) 誰が熟年離婚するのか、また、熟年離婚はメンタルヘルスを  
悪化させるのか

(資料) 正規非正規の職種転換と雇用形態転換

(資料) The effect of training on the employment of older workers  
after compulsory retirement in Japan

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 271